

古賀市海津木苑運営委員会（令和4年度10月期）

会議録

1. 日時： 令和4年10月31日（月）15時00分 開会
2. 場所： 古賀市海津木苑 研修室

---

3. 出席委員（13名）

委員長	結城 弘明	副委員長	安武 正一
委員	智原 和子	委員	箕原 弘二
委員	吉住 長敏	委員	長崎 正幸
委員	三好 収	委員	三好 貴一
委員	長崎 裕治	委員	森 里子
委員	横田 昌宏	委員	小山 貴史
委員	足立 英樹		

---

4. 欠席委員（1名）

内場 委員

---

5. 傍聴者数

なし

---

6. 事務局出席職員職氏名

市民部長	清水 万里子	環境課長	吉永 ゆかり
海津木苑長	吉田 義昭	海津木苑係長	国本 勝喜
海津木苑職員	古賀 仁尚		

---

概要

15:00 開会

1. 委嘱書交付
2. 古賀市あいさつ
3. 委員長あいさつ
4. 協議事項
  - 1) 会議録について（事務局より説明）

(1) 8月期会議録 資料.1

(2) 10月期会議録署名 （結城委員長・三好貴一委員）

【質疑・意見】なし

2) 海津木苑運営に関する実施状況について

・令和4年8月及び9月の処理状況について 資料.2

【質疑】

委員 : 資料2の電力料金で料金が上がり電気料金が足りなくなるのではないか。また、汚泥搬出量の9月分が少なくなっているのはなぜか。

【答弁】

海津木苑長 : 電力料金が12月から上がるため補正予算を組んで対応する。7月、8月にかけて、通常より汚泥を多く引き抜き脱水汚泥処理運転でSSを下げたため、9月は通常よりも少なく汚泥を引き抜いたため、汚泥搬出量が少なくなった。

3) 令和4年度第2回臭気測定及び騒音・振動測定について

予定立会者：(簗原委員)(長崎正幸委員)

実施日：11月8日(火)

【質疑】

委員 : 今、工事をしているが、振動測定について影響はないのか。

【答弁】

海津木苑係長 : その時間は工事を止めて対応したい。

4) 海津木苑施設啓発について 資料3-1 資料3-2

【質疑】

委員 : 海津木苑の職員として、し尿への啓発として発信されているが、私たちが一番大事にしている同和問題とどう繋がっているのか、排育プラス人権感覚、人権意識が大切でこの取組があって毎回、感じるが、子どもたちの感想はそんなに変わらない。ここから教師の意識がみえてこない。ここから同和問題とつながっているのか、人権感覚が磨かれていると思うだけで、子どもたちが、どう変わったかみえてこない。

【答弁】

海津木苑長 : し尿処理からの発信ということで、排育であり、当事者の気持ち、そういったところを重点に子どもたちに発信しているが、その後、子どもたちの人権感覚を先生がどのように、捉えているのか、どう生かされているのか、もう少し突っ込んで先生と話をしていきたい。

【質疑】

委員 : 昔、高田のし尿処理場で働いていたが、子どもたちが見学にきて質

問で、あなたたちは、この仕事に誇りをもって仕事をしているのか、それとも生活のために仕事をしているのかという質問があったが、今の職員はどういう気持ちで働いているのか全然分からない。

**【要望】**

委員：今の質問は、下から2行目に書いてありますが、おじさんが仕事は楽しいと子どもが言っていた。職員の方が仕事は楽しんだよと子どもたちに訴えかけたんだらうと、これを読んで思ったが、楽しいとは感情ではないか。心で訴えて子どもたちに教えられた、とても感動した。汚い仕事は他にもたくさんあるが、頑張っている人がいるし疲れているからそんな人を困らせないようにしたい。子どもたちは学習をしたら、素直にこういう言葉がでる。先生は凄い気付きをしている宝の言葉を貰った。それを、学校でも変なことをいってる子に対して、子どもだから、ここではそんな感情を示したが、また、違う場面では違うんですよ。でもそれとこれは、一緒なんだというところに繋げないと差別はなくなれないし、人権感覚は捉えられないと思っているので、そこを繋げてもらいたい。

**【質疑】**

委員：施設見学の今後の予定とオンライン学習が続くのか教えていただきたい。

**【答弁】**

海津木苑係長：11月に古賀西小と東小と青柳小のオンライン学習を予定している。今年中に全8校、オンライン学習が終わる予定になっている。

**5. 報告事項**

次期し尿処理施設について

・古賀市汚泥再生処理センター整備事業について 資料4

・杵島地区環境センター視察について 配布資料①～②

・視察候補日（11月22日(火)）

**【質疑】**

委員：資料4の9月16日の工事写真は、なぜ黄色なのか。

**【答弁】**

海津木苑職員：コンパネの色が黄色である。

**【質疑】**

委員：施設を見て、予算も組まれており計画も決まっている状況で、地元としては、意見を言うだけそのような認識で良いのか、その辺をよく伝え

ておかないと、実際に見て比べて要望等が出るかもしれないからそこは伝えておいた方が良いと思う。行くからには、運営、啓発に関しても、どれくらいされているか他市町村に行くのは楽しみであり勉強になる。

【答弁】

海津木苑長 : 軽微な変更であれば請負業者と協議する余地はあるが、大きな変更になると建築申請を出している状況で、工事がストップになるので難しい。

【要望】

委員 : 施設の標高、海拔を行うときに調べてほしい。

6. その他

・うつぎえんだよりについて

配布資料③

【要望】

委員 : 受水槽にも漏れがあるということだが、地元の要望としては、3社から見積を取っている状況ということだが、今ぐらいのスピードで大丈夫なのかということが1点と、できれば見積うんぬんではなく、できるだけスピーディに対応して、地元ととしては、早めに対処し完了したという言葉を早く聞きたい。

【答弁】

海津木苑長 : スピード感をもって対処していきたい。

16時10分 閉会

以上

この会議録が正確であることを証明するため、会議録署名人として次に署名捺印する。

令和4年 月 日

委員長

印

委員長の指名する  
出席委員

印